

多摩オリエンテーリングクラブ

長佐古杯争奪

第29回 ジュニアチャンピオン大会 プログラム

期日 2012年1月22日(日) 雨天決行・荒天中止
場所 東京都青梅市、埼玉県飯能市
会場 青梅市立 今井小学校



主催 多摩オリエンテーリングクラブ
後援 青梅市教育委員会
東京都オリエンテーリング協会
協賛 OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)
noname 日本代理店 O-Support
株式会社 ランナーズ
協力 立正佼成会
七国山薬王寺
木蓮寺瑞泉院
青梅市立今井小学校
青梅レクリエーション研究会

大会ホームページ <http://www.orienteering.com/~tama>

タイムテーブル

7:45 駐車場オープン
8:30 会場オープン
9:00 当日参加受付
~10:30
9:45 トップスタート
11:00 キッズO
~13:00
13:10 スタート閉鎖
13:30頃 ルート検討会
14:30頃予定 表彰式
15:15 フィニッシュ閉鎖
16:00 会場閉鎖(行事終了次第)

目次

会長あいさつ	1	表彰	7
交通案内	1	キッズO	7
会場案内	2	緊急対応事項	8
当日参加受付	4	長佐古杯について	7
競技に関する情報	4	歴代チャンピオン一覧	9
競技の流れ	6	スタートリスト	11
ルート検討会	7		

ご挨拶

多摩オリエンテーリングクラブ会長 菅原 琢

今年も数多くの事前申し込みをいただきありがとうございます。大会を盛大に開催できそうです。参加しようと思ってくれる皆さんがいてこそ大会は開けます。もちろん主催者も良い大会になるよう一生懸命準備してきましたのでご期待下さい。そして言うまでもなく大会を開催できるのは地元の皆さんのご理解とご協力があってこそです。地元の皆様、協賛いただいた皆様にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

現在、震災等の影響で普通の生活が難しくなっている皆さんもいらっしゃいます。前回の大会の時には思いもしなかった出来事が日本を襲いました。あらためて「普通にオリエンテーリングができる」ということの意味をよく考え、感謝の気持ちを持って競技に臨んでもらえればと思います。

レースでは1秒を競ってベストを尽くして下さい。選手皆さんの健闘を祈ります。レース後はぜひ仲間と地図を見ながらいろいろと検討・反省をしてみてください。何年やっても完璧なレースというものはありませんから、「より速く」をめざしてもらえればと思います。ジュニアチャンピオン大会が若い選手達の飛躍の一助になれば幸いです。

昨年の表彰式終了後、いくつかのクラブの皆さんがわざわざ主催者のところにお礼を言いに来てくれました。自分たちが陣取っていたあたりのゴミ掃除をきちんとしてくれたクラブもありました。永く運営してきていますがとてもうれしいできごとでした。今年も「自分たちにできること」をしっかりとやってくれるクラブが増えるといいな、と思っています。

反面、近年会場内でゲームに没頭している参加者が増えているように感じています。ゲーム=悪ではありませんが、レース後の貴重な時間をゲームに費やすのはあまりにもったいない。ぜひライバル・先輩たちとオリエンテーリングのことを語り合ってください。

表彰式では一緒に勝者を称えましょう。ゲームやおしゃべりは自粛を。主催者からのお願いです。

交通案内

公共交通機関利用の場合

- ①西武池袋線「入間市駅」から河辺駅北口行き西武バス
- ②JR青梅線「河辺駅」北口から入間市駅行き西武バス
- ③JR青梅線「小作駅」東口から河辺駅行き西東京バス
- ④JR青梅線「河辺駅」北口から小作駅行き西東京バス

の4通りの行き方があります。いずれも下車停留所は「七日市場」です。
バス停留所から会場まで約300m、紫色テープ誘導があります。

バス時刻表--往路

	①西武入間市駅から河辺駅北口行	②JR河辺駅北口から入間市駅行	③JR小作駅東口から河辺駅北口行	④JR河辺駅北口から小作駅東口行
所要/運賃	25分 310円	10分 170円	10分 200円	15分 280円
8時	20	30	10 34	2 41
9時	20	11	4 34	7 36
10時	28	11	6 36	6 37
11時	36	11	35	11
バス停	七日市場下車	七日市場下車	七日市場下車	七日市場下車
会場まで	約300m 紫色テープ誘導			
バス会社	西武バス		西東京バス	

復路				
バス停	七日市場			
行き先	西武入間市駅	河辺駅北口	小作駅東口	河辺駅北口
11時	20	-	24	44
12時	30	00 58	19	47
13時	30	57	23	44
14時	20	31 57	18	45
15時	20	39	19	45
16時	19	39	21	32
バス会社	西武バス		西東京バス	

自家用車の場合

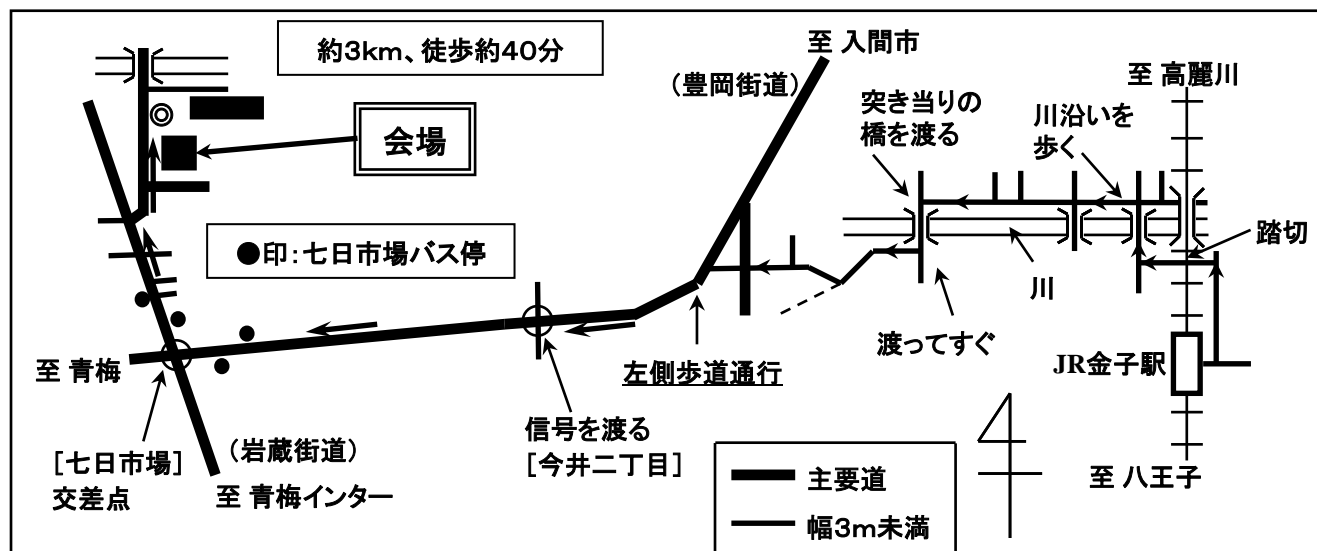
- 駐車券を申込まれた方の台数分の駐車場を確保しました。多摩OLのホームページに駐車場利用者一覧表がありますので、ご自分の駐車券を印刷してお持ちください。駐車場はA、Bの2か所あり、どちらの駐車場が指定してあります。指定駐車場の位置は駐車券に書かれています。駐車券は車のダッシュボードに見えるように置いて下さい。
- 会場の今井小学校の周囲の道路および付近住宅の生活道路に車を乗り入れないで下さい。同乗者の乗降は西側の主要道路でお願いします。

自転車、オートバイ利用の場合

小学校の西側の正門から入り、会場内の指定区域内に駐輪して下さい。

徒歩の場合

JR八高線金子駅から下図に従っておいで下さい。テープ誘導はありません。



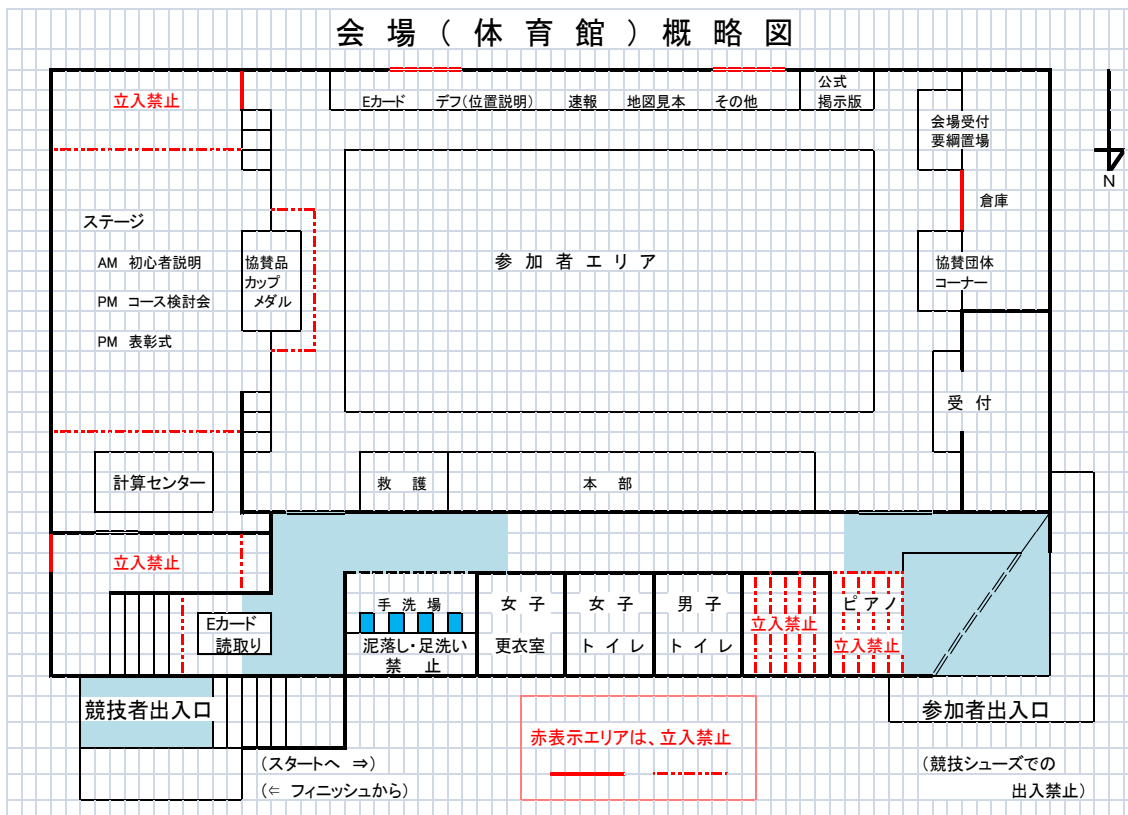
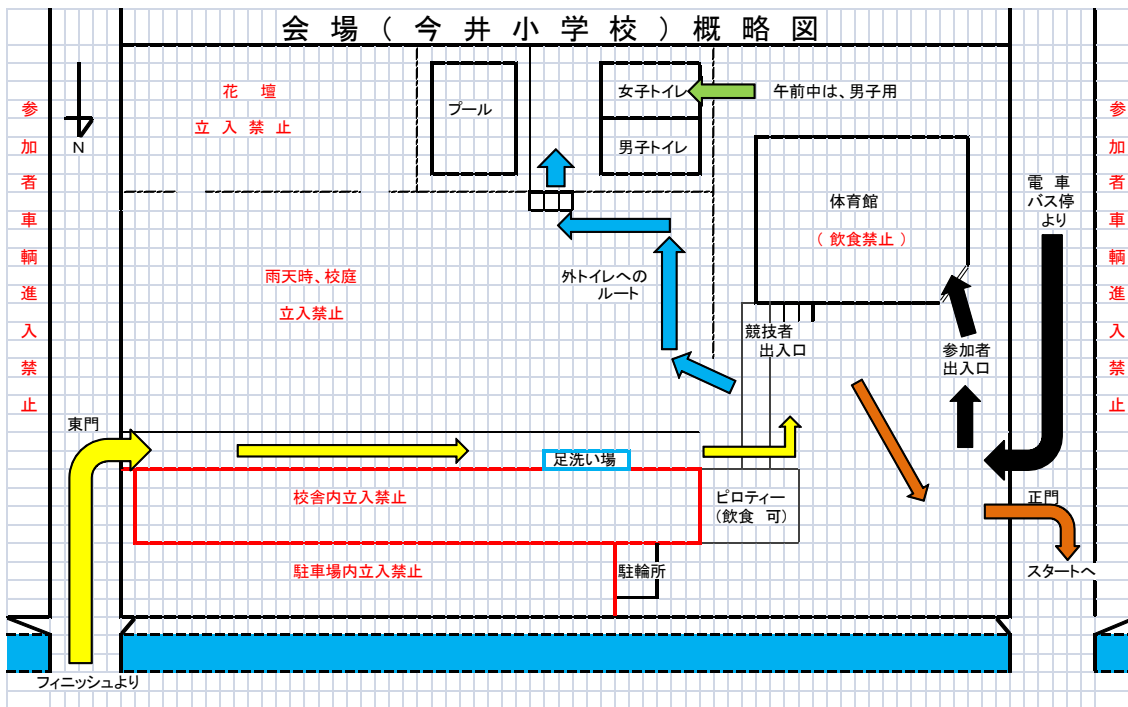
JR金子駅から会場(今井小学校)までの徒歩ルート(約3km、徒歩約40分)

会場案内

会場レイアウト

- 大会会場は青梅市立今井小学校の体育館です。
- 会場内の配置については会場概略図をご覧ください。
- 体育館内はもちろん、校庭、テレインへの往復路、テレイン内などすべて禁煙です。
- 体育館内では飲食できません。申し訳ありませんが外でお願いします。この小学校に通う生徒さんたちの大切な体育館です。ご協力をお願いします。校舎西側のピロティは飲食可能です。
- トイレは体育館内と校庭南側のプール横にあります。プール横のトイレは午前中は男子専用とさせていただきますのでご了承ください。
- 会場に公式掲示板が設けてあります。重要な競技情報、プログラム発行後の変更事項など大切な情報を随時掲示しますのでスタート前に必ずご覧ください。

- コンビニは会場の北西方向、バス道路の西側にファミリーマートがあります。
- ごみは各自自宅までお持ち帰り下さい。地域のごみ箱や駅など途中での投棄は絶対にしない様にして下さい。体育館を退去する時にはご自分の周囲のごみを片付け、きれいにしてお帰りましょう。



事前申込者の受付

- 事前申込の方は原則として受付を通る必要はありません。
- 申込みに不備のあった方にはE-カード置き場に「お知らせ」がありますので、本部までお越してください。

- E-カードのレンタルを申込みされた方は体育館内のE-カード置き場からご自分の名前が書かれているバックアップラベルのついたE-カードをお取り下さい。
ご自分のE-カードを使われる方はバックアップラベルをお取り下さい。
- レンタルE-カード、バックアップラベルいずれも自分の分のみをお取りください。出走の確認に使うことがありますので、友達などほかの人のE-カードあるいはバックアップラベルは持って行かないようにお願いします。
- ご自分のE-カードを忘れた場合は本部へお越し下さい。レンタル料 300 円が必要です。
- コントロール位置説明(ディスクリプション)は会場内で配布します。位置説明は地図上にも印刷されています。
- JME、JWE 以外のクラスで代走を認めます。E-カードまたはバックアップラベルを持参の上、本部で手続きしてください。代走者は参考記録となり、表彰対象となりません。無断代走は厳禁とします。
- 本大会は東京都オリエンテーリング協会加盟クラブ相互割引制度対象大会です。該当クラブ代表の方は本部までお越しください。

当日参加の申込み受付

- まず第1受付で参加申込用紙に記入して提出し、参加費を納入して下さい。
- 次に第2受付でスタート時間の指定を受けて下さい。その際、初心者の方はその旨申告し、初心者説明を受けて下さい。また運営の都合上、スタート時刻はご希望に添えない場合がありますのでご承知置き下さい。
- 地図は十分用意しますが、枚数には限りがありますので、もし予定人数を上回った場合には他のクラスに回っていただくことなどがあるかもしれません。ご了承ください。

クラス	申込受付時間	参加費(円/人)	備考
OAL	9:00~10:30	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスともE-カードレンタル代を含みます。 ・ご自分のE-カードはご使用になれません。 ・CNクラスは青梅市民クラスです。
OAS		3,000	
OB		3,000	
ON		2,000	
CN		500	

初心者説明

- オリエンテーリング経験が浅い方はコンパスとE-カードを持参の上、必ず初心者説明所で競技のやりかたの説明を受けて下さい。またスタート地区にも説明の係がいますので、分からないことが出てきましたら遠慮なくお尋ねください。
- 若干の貸出用コンパスを用意します。E-カード持参で受付までお越し下さい。競技終了後本部に返却して下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として2,000円をいただきます。

競技に関する情報

競技形式

- 個人・ポイント競技
- 日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準拠
- 計時方式は全クラス、EMIT社の電子パンチングシステム(E-カード)を使用
- コントロールの通過証明は全クラスでE-カードを使用

地図

- 使用地図 「七国峠 梅 2012」 2011年部分再調査
- 縮尺 1:10000 B4サイズ横
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度 4段階表示
- 競技規則 日本オリエンテーリング地図図式規程(JSOM2007)に準拠
- 特殊な特徴物の記号
 - 黒の× ほこら/石碑/案内板など
 - 緑の○ 目立つ木
- ビニール袋封入済み
- 会場内に11:00まで旧マップを掲示します。会場内に過去の「七国峠」の地図の持ち込みを禁止します。

コントロール位置説明

- 日本オリエンテーリング協会の定める「コントロールに関する規程」(JSCD2008)に準拠
- すべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15の各クラスは日本語を併記してあります。

競技時間

- 競技者の安全のため、競技時間は最大150分(2時間半)とします。150分を超えた場合失格となります。タイム・順位は表示されません。
- スタート後150分以内にフィニッシュを通過できるよう、競技の途中であっても速やかにフィニッシュに向かって下さい。

トレインおよびコースプロフィール

青梅市と飯能市にまたがる“七国峠”は、都心からのアクセスが良く、まとまった広さを持つ貴重なトレインです。第一回全日本大会をはじめ過去にも多くの大会が開催され、それに伴って地図も改良されています。

東西に平行に走る微妙に曲がりくねった尾根と沢があり、それらから派生する小さな尾根・沢を認識するのが難しく、集中力が必要なレッグがたくさんあります。通行可能性に関しては、夏場は通行困難でも、今の時期は通行可能となり、大体A:B:C:D=2:3:4:1です。

今回は直進と迂回を選択するレッグを多く設定してあります。どちらを選択しても同じくらいの時間になるように組んだつもりです。直進を選択した場合、その緊張感はストレスとなりミスを誘うことになるでしょう。迂回すると当然ストレスは軽くなりますが、距離はとて長くなります。さあ、あなたはストレスに耐えますか？ それともその脚力をいかして走りますか？

コース情報一覧

クラス	距離(km)	登高(m)	優勝設定時間(分)	申込み(人)	クラス	距離(km)	登高(m)	優勝設定時間(分)	申込み(人)
JME	4.2	275	50	59	WAL	5.1	340	50	58
JWE	3.6	180	40	0	WAS	3.6	245	40	14
M18	3.6	180	40	12	W50A	3.6	245	45	12
W18	2.8	135	35	3	MB	3.9	175	45	11
M15	2.8	135	35	10	WB	3.9	175	45	5
M12	2.8	115	30	5	MN	2.8	115	30	3
M18N	2.8	115	30	6	WN	2.8	115	35	8
W18N	2.8	115	30	4	事前計				474
W15	2.8	135	35	4					
W12	2.8	115	30	1	OAL	5.0	350		
MAL1	7.5	485	60	92	OAS	3.6	245		
MAL2	7.5	475	60	91	OB	3.9	175		
MAS	5.1	340	40	24	ON	2.8	115		
M45A	5.1	340	45	22	CN	2.8	115		
M60A	3.6	180	40	30					

優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日公式掲示板で確認してください。



服装と用具に関する注意

- 金属ピンの付いた靴の使用は差し支えありません。
- 服装について特に制約はありませんが、厳冬期なので天候によってはかなり厳しい条件になることが予想されます。肌の露出しない長袖長ズボン、濡れても冷えない化繊シャツなど、適切な防寒対策をお願いします。低体温症にご注意ください。

競技上の注意事項

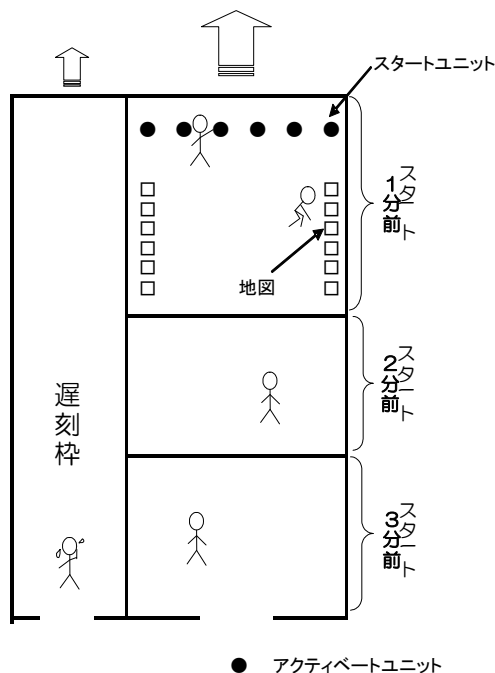
- 他人のEカードが落ちていても拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- 救護が必要な場合は会場に対応します。看護師が常駐しています。
- テレイン内には立入禁止のエリアがあります。地図上では黒またはパープルの縦ハッチ(細かい縦線)で表記してあります。現地はテープで囲まれていません。
この他、現地に青黄テープで囲まれた立入禁止区域があります。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。
民家の敷地、耕作地も立入禁止です。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- 会場からスタートへの往路、フィニッシュからの帰路、車道を横断します。車両に十分注意して下さい。
- けが人の救助はすべてに優先されます。
- 何らかのトラブルがあった場合は速やかに巡回中の役員、スタート・フィニッシュ・会場などの役員にお知らせ下さい。
- 途中で棄権する場合も、必ずEカードをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として捜索の対象となります。
- レンタル Eカード紛失弁償金 レンタル Eカード を紛失、破損した場合は実費を頂きます。高価なものですので、紛失しない様をお願いします。簡便な Eカード紛失防止器具を用意しました。希望者には本部で貸し出します。

競技の流れ

スタートへ

- Eカード、コンパス、時計を忘れずに。
- 会場からスタートまで 誘導テープは赤・黄色 約 800m 登り約 25m 徒歩 15 分
- 途中、車の通る道路を横断しますので、安全に十分注意してください。
- ウインドブレーカーの搬送は行いません。
- スタート近辺にウォーミングアップできる場所はありません。誘導区間をご利用ください。

スタートフラッグへ (地図上の△)



スタート地区

- スタート枠に入る前に、アクティベートユニットにEカードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認して下さい。万が一ランプが点滅しない場合は係員に申し出て下さい。予備のEカードをお渡しします。
- 時刻表示が自分のスタート時刻の3分前(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にEカードを提示してチェックを受けて下さい。名前の呼出しはしません。
- 次のブザーで1つ前の2分前枠に進んで下さい。
- 次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。この時点ではまだ地図は見ないで下さい。
スタート枠最前列のスタートユニットの前に進んで下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。

スタート

- スタート 10 秒前のブザーで、Eカードをスタートユニットにはめて下さい。
- スタートのブザーで Eカードをユニットから離し、スタート！
- Eカードをユニットから離すと同時に計時が始まります(リフトアップスタート方式)。
- スタートしたら地図上の△までは赤白の誘導テープに従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグが地図上の△です。
- スタート時刻に遅れた競技者は、遅刻枠の役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして扱います。
- スタート閉鎖は 13:10 とし、閉鎖後のスタートは認めません。

競 技

- コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、E-カードをユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすれば OK です。
- 万一、機材の不調で電子的なデータを取得できない場合は、バックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません、上記の判定が不可能となります。

フィニッシュおよびE-カードの読取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従ってください。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにE-カードをセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- 競技中にE-カードを紛失した場合には、フィニッシュの係員に申し出てください。
- 会場まで緑色のテープ誘導、700mです。
- E-カードの読取りは会場の読取り所で行います。 **会場に戻ったらまず読取り所に寄ってください。** 読取り所を通らずに帰宅すると行方不明者扱いになりますので厳禁です。
- レンタルE-カードはここで回収します。なおトラブルがあった場合、個人所有のE-カードを一時お預かりすることがあります。この場合、E-カードは会場の本部でお返しします。
- すべてのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は公式掲示板に掲示します。
- フィニッシュは15:15に閉鎖し、以後の計時は行いません。同時にコントロールフラッグの撤収を開始します。すべての競技者は15:15までにフィニッシュを通過してください。競技中の競技者も直ちに競技を中止し、フィニッシュに向かってください。

成 績

- 成績速報を会場内に随時貼り出します。成績が確定すると順位の前の「？」が消えます。
- 成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。
本大会では成績処理のアプリケーションに的場洋輔氏作成の Mulka 2 を使用しています。
詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm>。

ルート検討会

今年も競技終了後、JMEコースについてルート検討会を行います。日本のトップエリートの方々に、ご自分の競技終了後、再度テレインに入ってJMEコースを走っていただき、会場に掲げられた特大の地図を使ってJMEコースの解説・説明・Q&Aなど行っていただくものです。JMEコースを走った高校生諸君はもちろん、そのほかの方もぜひご参加いただき、競技力アップに役立ててください。13:30の開始を予定していますが、状況によって変更が予想されますので、当日はアナウンスにご注意ください。

なお、今回のルート検討会の講師派遣については、日本オリエンテーリング協会の講師派遣事業の支援を受けています。

表 彰

14:30頃からJMEは10位まで、その他各クラスは3位まで表彰いたします。参加者全員で栄誉を称えましょう。オープンクラス(市民クラスを除く個人の当日申込クラス)は表彰の対象となりません。JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。

地図販売など

地図販売は13:30頃から開始します。 白図・コース図 300円 全コントロール図 400円 成績表 300円
欠席者地図のお渡し 13:30頃から行います。当日限り。

写真撮影について

主催者あるいは主催者の指定したカメラマンが、競技中も撮影をいたします。あらかじめご承知の上、参加してください。主催者が撮影した写真を、報告書や今後の広報活動に使用する場合があります。

キッズO(幼児向けO)

会場の小学校内をスタート、フィニッシュとする幼児向けコースを開設します。地図やコンパスは使いません。コントロールカードだけを持ってスタートです。目印をたどるとコントロールがありますので、カードの所定の欄にチェックして下さい。完走すると賞品がもらえます。数分で回れます。小学低学年迄。参加費無料。

保護者同伴でキッズO受付までお越し下さい。受付時間は11:00-13:00 ですが、柔軟に対応しますのでご相談ください。

緊急対応事項

- 大会中止について 荒天、積雪等により、参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止します。この場合、参加費の返金はいりませんのでご了承下さい。
大会を中止する場合は、多摩オリエンテーリングクラブのホームページ <http://www.orienteering.com/~tama> で午前7時30分ころまでにご案内するとともに、JR金子駅および交通案内に記載した各バス乗り場に役員を配置してお知らせする予定です。
- けが等の責任・処置 参加者の不注意または故意によって生じたケガ、または第三者に与えた損害は参加者の責任となりますので、十分注意して行動されるようお願いいたします。健康保険証をご持参下さい。主催者は応急処置をいたしますが、それ以上の処置はできません。会場内の本部救護所で応急処置を受けられます。
主催者側でスポーツ傷害保険に加入しています。
- 体調不良時の棄権 体調が思わしくないときの出走はやめましょう。具合がわるくなった場合はレースの途中でやめる勇気をもって下さい。
- 問合せ先 E-mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限りE-mailをご利用下さい。
電話:090-6107-0505小野まで。応答できない場合もありますのでご了承ください。

長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら1984年7月に22才の若さで他界した長佐古哲也君は、多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニア育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(1980)では実行委員長もつとめました。中学生で始めたOLは高校・大学と進むに従って着実にエリートランナーとして力をつけていました。しかし東京農工大在学中に発病し、8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL・東京農工大OLCほかたくさん仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれ、お父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中・新宿高・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。いつの時でも一生懸命生きてきた哲也君の鎮魂を願い、多摩OLジュニアチャンピオン大会に1991年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられるカップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

大会役員

大会会長	菅原 琢 (多摩オリエンテーリングクラブ会長)					
実行委員長	小沢拓三	運営責任者	小野賢二			
競技責任者	三野隆志	広報	仁多見剛			
コースプランナー	宇野明子					
渉外	小沢拓三	児玉 拓	平 雅夫			
地図作図・編集	浅沼英博					
地図修正調査	宇野浩一	荒井正敏	浅沼英博	児玉 拓	多田宗弘	
プログラム編集	高橋 厚					

運営役員 (上記以外)

山田一善	加藤昭次	藤原 義	鈴木清美	大町宏志	市川幸次	藤平正敏	鈴木恒久
鈴木規弘	宇野夏樹	松山雅彦	鈴木博実	鈴木 孝	田中正人	ヨルク・フェッテル	菊澤恵三
野中好夫	宇野浩一	島田 修	荒井正敏	三宅 互	田村 聡	真名垣友樹	小湊貴裕
船尾 悟	下田看護師						

写真撮影 上林弘敏 (岐阜県)

歴代ジュニアチャンピオン一覧

大会	開催日	地図名	JME 優勝者		JWE 優勝者	
第1回	1978.4.2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980.4.2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983.4.24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986.9.28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987.10.11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988.10.2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989.10.1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991.1.20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992.1.19	狭山嶺Ⅱ	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993.1.17	滝山城趾Ⅱ	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994.1.23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995.1.03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996.1.21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997.1.19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998.1.18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999.1.24	滝山城趾	纒坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000.1.23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001.1.21	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002.1.20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003.1.19	今井城址	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004.1.18	滝山城址	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005.1.23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006.1.22	滝山城址 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007.1.21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008.1.20	七国峠 2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)
第26回	2009.1.18	滝山城址 2009	尾崎 弘和	(麻布学園OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第27回	2010.1.24	七国峠 2010	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第28回	2011.1.23	平井 2011	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第29回	2012.1.22	七国峠 2012	?		?	



日本代理店 O-Support

noname日本代理店 O-Support は、第29回ジュニアチャンピオン大会と希望に満ち溢れたジュニア選手を応援します。

好みのデザインを実現できる！

オリエンテーリングからトレイルランニングやシティランニングにも適した様々なラインナップを取り揃えています。詳しくは下記URLまで。

<http://o-support.net/>

e-mail: info@o-support.net

OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。

それはオリエンテアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。

フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし

16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテア集団多摩オリエンテーリングクラブの大会を通して世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテアのニーズに応えるべく世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。